

におい分析システム

近年、においへの関心は高まっており、においを付加する機能や、消臭する機能を持つさまざまな製品が販売されています。一方で、においが製品に付着してしまい、異臭クレームにつながる事例も増加しています。におい分析システムは、これらの異臭の原因物質を特定することができます。

※本装置は公益財団法人 JKA 補助事業による補助を受けて設備導入しています。



装置外観

装置の特徴

におい分析システムは、におい嗅ぎポートを搭載したガスクロマトグラフ質量分析計(GCMS)です。GCMSで検出した揮発性成分のうち、においに寄与している成分を、ヒトの嗅覚で確認できるシステムです。「どのような成分が検出され、その成分はどのようなにおいがするのか」を同時に分析できることが大きな特徴です。異臭分析やクレーム解析、においに寄与する成分の特定などに活用できます。



におい嗅ぎ GCMS での分析の様子

活用事例

異臭分析試験

下図は異臭品を測定した結果です。上段は異臭品から検出された揮発性成分、下段はヒトの嗅覚でにおいを感じた箇所を示しています。★印は、異臭品由来の異臭成分をヒトの嗅覚で感じた箇所を示しています。におい分析システムを使用することで、異臭品から検出された揮発性成分のうち、どの成分が異臭に寄与しているかが明らかとなり、異臭の原因物質を特定することができます。

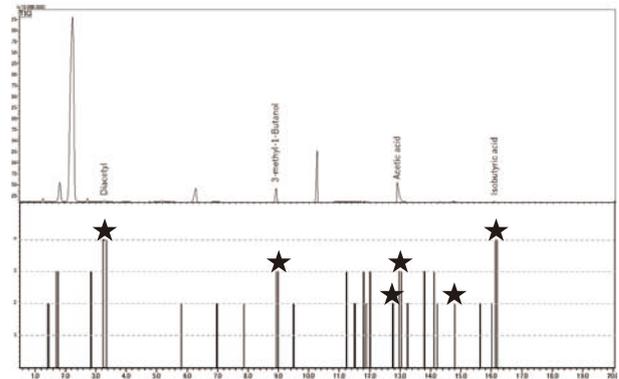


図 におい嗅ぎ GCMS による測定結果
上段：GCMS によるクロマトグラム、下段：におい嗅ぎによるクロマトグラム

SPEC & PRICE

主な仕様

項目	仕様
型番	GCMS-TQ8050 NX (島津製作所)
検出部	トリプル四重極型質量計
試料導入法	液体試料 ヘッドスペース (HS, ITEx) 固相マイクロ抽出 (SPME Arrow) 加熱脱着 (TD)
付属品	におい嗅ぎポート

料金表

依頼試験料金	中小企業	一般
ガスクロマトグラフ質量分析計によるもの (1 成分につき)	¥13,610	¥19,060
試料作製手数料 (1 試料につき)	¥5,540	¥5,540